

オープンバッジウォレット作成のメリットと活用

本資料ではオープンバッジを保管するウォレットを作成するメリットと活用方法を紹介します。



SNSでのシェア

SNSを利用して、他者にオープンバッジをシェアすることができます。取得した資格やスキル等だけでなくその内容もシェアでき、アピールすることができます。

SNSはFacebook、X（旧Twitter）、LinkedInと連携しています。「こんなバッジをもらったよ」と共有してみましょう！

（※オープンバッジは実名での発行となります。ニックネームでSNSを利用している場合はご注意ください。）



職場での利用

オープンバッジのリンクを添付して、職場やお知らせしたい相手に「取得した資格とその内容」を知らせることができます。ぜひ、メールで送付してみましょう！



メール署名に利用

オープンバッジウォレットからバッジ画像のダウンロードが可能です。ダウンロードしたオープンバッジはメールの署名欄に貼ることができます。ダウンロードしたデータを署名欄に挿入し、取得したスキルを発信していきましょう！

※方法については、QRコードから動画「04 メール署名に貼る」をご覧ください。



オープンバッジの検索

ご自身のウォレットから国内で発行・公開されているオープンバッジの検索ができます。検索機能をフル活用して、他のオープンバッジや新しい講座を探してみましょう！次の学習ステップへつなげることができます。

ウォレット作成・バッジ受領・活用に関する問い合わせ先

お問合せフォーム：https://www.lecos.co.jp/contact_recipient/



※QRコードからもお問い合わせ可能です

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です